

平成29年度「巡回監査士〈補〉研修」を開講しました。

平成28年度より、「巡回監査士補」資格（公益社団法人 全日本能率連盟の登録資格）が新設されました。（従来の「中級職員実務試験」合格者にあたります。）

平成29年度は、平成29年11月8日に実施される「巡回監査士補」資格の検定試験に向けて、「巡回監査Ⅰ・Ⅱ」及び、税法4科目の合計81時間の研修を開講します。

本研修はTKC東京4地域会（東・東京会、東京都心会、東京中央会、城北東京会）共催としております。

研修の概要

時間：10:00～17:00（職業倫理のみ10:00～13:00）

科目	月	日	曜	定員	会場	講師（敬称略）	研修内容		
巡回監査Ⅰ	職業倫理	6	6	火	80	TKC 東京本社 2F研修室	田口 操 (東・東京会)	1. 職業会計人の基礎知識 2. 会計事務所をとりまく法律の基礎知識	
	巡回監査	7	5	水	80	TKC 東京本社 3F研修室	野口 大樹 (城北東京会)	1. TKC財務会計システムの基礎知識 2. 巡回監査の基礎知識 3. 書面添付の基礎知識	
巡回監査Ⅱ	企業会計	8	24	木	80	TKC 東京本社 2F研修室	山岸 崇裕 (東京都心会)	1. 会計業務と決算書 2. 会計基準 3. 財務諸表	
	経営助言	9	22	金	80		江畑 真一 (東京中央会)	1. 経営助言の基礎 2. 変動損益計算書 3. 財務分析	
法人税法Ⅰ Ⅱ Ⅲ	6 6 6	9 22 28	金 木 水	180 180 180	TKC 東京本社 3F研修室	橋本 美菜 (大原簿記)	法人税申告実務の最も基本である、普通法人における「各事業年度の所得に対する法人税」の申告に関する別表の流れを確認するとともに、日々の業務における基本的な個別事案についての考え方を解説します。		
消費税法Ⅰ Ⅱ	7 7	11 19	火 水	180 180				原 康史 (大原簿記)	消費税では、巡回監査においてとても重要な課税区分や、簡易課税の事業区分についてわかりやすい事例を用いて解説します。さらに、税額計算や届出書の記載方法についてもポイントを交えながら確認します。
所得税法Ⅰ Ⅱ Ⅲ	7 8 8	26 3 23	水 木 水	180 180 180				金井 毅 (大原簿記)	巡回監査に役立つ税務知識を、基本的な所得税の取扱いを中心に例題集の問題及び実務事例をふまえて解説します。
相続税法Ⅰ Ⅱ	9 9	5 26	火 火	180 180				里 幸明 (大原簿記)	相続人の判定から納付税額の計算までの基本的な流れ、贈与税に関する各種特例規定、宅地や株式などの評価方法など重要論点を中心に確認していきます。
巡回監査士補試験	11	8	水	後日(10月上旬)、ご案内いたします。別途受験申込が必要です。					

巡回監査Ⅰ（職業倫理）



6/6（火）に行われた巡回監査Ⅰ（職業倫理）には、106名（うち都心会37名）の参加がありました。



講師：田口 操
(TKC東・東京会)

法人税法



6/9（金）に行われた法人税法Ⅰには、156名（うち都心会47名）の参加がありました。



講師：橋本 美菜
(大原簿記学校)

司会：TKC東京中央会
室井 力